

(公明クラブ)が質問。天沼啓二総務部長は「合併時は新里57人、黒保根31人、5年後の10年4月は新里37人、黒保根23人、今年4月は新里31人、黒保根18人と答弁した。」

山之内議員は「市がテレビ電話用タブレット端末で社会福祉協議会と連携し、聴覚障害者と手話通訳者をつなぐとの桐生タイムスの記事を見た。目的は異なるが、人員を伴わずに支所機能を強化するため、本庁舎から遠くに住む市民が身近な支所で用が足りるようICTを活用しては」と質問した。



英国から就業体験

ロンドン芸大 繊維産地に学ぶ

英国のロンドン芸術大学の大学院修士者8人が繊維に関わる桐生の企業などで15日から、インターシップを受けている。

桐生市が受け入れるロンドン芸大の大学院修士者

を解決するのに効果的であり、市民の負担軽減を図るよう、課題や二各課と協議し検討した(午前、本会議)

絹糸に興味を示すインターシップ参加者ら(泉織物で)

ブランドとの商談など国外の販路開拓に積極的に取り組んでいることを説明。全員に記念品を手渡した。

8人の国籍は英国、フランス、カナダ、中国、韓国。1人を除き初来日。サラ・バックさんは「日本はとてもきれいな国。桐生の企業で学ぶのが楽しみ」と喜びを語った。

受け入れ企業は後藤織物、泉織物、高光織物、松井ニット技研、等盛、フジリースの6社と県繊維工業試験場。10月11日に桐生地域地産産業振興センターで成果報告する。

本町歯科医院

本町五 22,222,224

英国のロンドン芸術大学の大学院修士者8人が繊維に関わる桐生の企業などで15日から、インターシップを受けている。

受け入れは、4月に文京学院大の関係者が来桐して依頼したのを機に実現した。同大は2年前から、芸術分野を得意とする学生をロンドン芸大に派遣し、特技を通じて英語習得を図る事業を行っている。今回初めてロンドン側の学生を日本に招いた。繊維産業を学べる産地として、桐生に着目した。

14日に市役所で歓迎式典を開催。亀山豊文桐生市長は「桐生の繊維産地として、桐生に着目した。」

「ノコギリ屋根」17日に講演会

レンガで

桐生の歴史を現場で学ぶ歴史まちづくり連続講演会の今年度第1回が、17日午後6時〜同7時半、ベーカリーカフェ・レンガ東久方町二丁目)で開催される。テーマは「ノコギリ屋根に魅せられて」。

講師は全国のノコギリ屋根工場を撮影する建築写真家の吉田敬子さんと、ノコギリ屋根

の活用を進める桐生商工会議所専務の石原雄二さん。定員50人。申し込みは主催の市役所重伝まちづくり課(電46・11111内線348)へ。

市長の予定

【16日】(主な公務。代理出席含む) 亀山・桐生市長▽10時市議会本会議

石原・みどり市長▽9時半決算特別委員

会



- 【一面トップ】「朝」措置入院中の対応「不十分」、相模原事件検証、薬物の専門性欠落、厚労省制度見直し必要
- 【毎】退院後、支援計画なし、病院と市、連携不備、相模原殺傷、厚労省中間報告
- 【読】高速炉実現に新工程表、政府、もんじゅ廃炉へ調整
- 【日】ローソンを子会社化、三菱商事、TOB検討、1400億円超、コンビニ2強追う
- 【産】首都高腐食、議員ら絶句、にっぽん再構築、インフラが危ない、消費期限切れ五輪の遺産
- 【東】石原氏、08年発言、地下コンクリ箱案言及、豊洲市場、「ずっと安く早い」
- 【共通ニュース】
- ◆豊洲市場、11年基本設計時に空洞、盛り土提言考慮せず
- ◆マインナス金利拡大議論、日銀、緩和観測で円安103円台
- ◆地銀6割、本業赤字予測、2025年、金融庁試算
- ◆木村「銅」2個目×倍